

2020年12月21日
西日本旅客鉄道
金沢支社

～お客様に安心してご利用いただくために～ 新高岡駅のホーム下に「スペースライト」を設置します

JR西日本 金沢支社管内の北陸新幹線停車駅の1つである新高岡駅は、他の新幹線停車駅と比べてホームと車両との間隔が広がる箇所があるため、お客様の転落防止対策としてこれまで「転落検知マット」の設置など、ハード・ソフト対策を重ねてきました。今回、新たな対策として、光の点滅によりお客様がホームと車両の隙間に注意を向けていただく「スペースライト」をホーム下に設置しますので、お知らせします。

1. 設置箇所

新高岡駅 上りホーム（1番のりば）

2. 使用開始日

2020年12月24日（木） 始発列車から

3. 設置の目的

ホームと車両の隙間に注意喚起の光を点滅させることによって、お客様に隙間の存在を意識していただき、ご乗降時の隙間への転落や足の踏み外しを防止します。

4. 設備の概要

ホーム下から車両の扉の下部を照らすように、点滅する光（黄色）を発光させます。

【設置場所】



【イメージ図】



【他支社の導入箇所の写真】



5. その他

新高岡駅では、

- ・転落検知マット（お客様のホームと車両の隙間への転落を検知し、連動して列車を緊急停止させる装置が作動する設備）
- ・ホーム各箇所における注意喚起シール掲示
- ・人感センサーによる自動音声放送
- ・ホーム担当者による注意喚起の放送

など、ハード・ソフト両面の対策により、お客様の転落防止に努めています。